

○稚内港（北防波堤ドーム）（稚内市）



（施設概要）

- ・北防波堤ドームは、稚泊航路の連絡船発着場の乗客や貨物を波浪から守るため、昭和11年に完成しました。
- ・全長427mの半アーチ型で、古代ローマ建築の回廊を思わせる世界的にも類をみない建造物です。（北海道遺産、土木学会選奨土木遺産）
- ・現在はコンサート会場や人気の観光名所としても利用されています。

（見学箇所）

- ・北防波堤ドームの補修工事の状況

（見学時間）

- ・30分（陸上からの見学）

（見学目安人数）

- ・1枠あたり10人/班×1回
（ただし、見学内容・回数は要調整）

（施設までのアクセス）

- ・JR稚内駅から徒歩で10分程度
- ・稚内フェリーターミナルから徒歩で15分程度



○稚内港（北防波堤ドーム）（稚内市）

【駐車場・その他施設】

- ・大型バスの転回場あり
- ・トイレ：近隣の施設（北防波堤ドーム公園）に1箇所あり（男1、女1）

【観光情報ほか】

- ・近くに稚内市開基百年記念塔や南極観測樺太犬祈念碑を有する「稚内公園」があります。
- ・百年記念塔の展望室からは、稚内市内をはじめ、利尻島・礼文島・樺太を望むことができます。

【注意事項】

- ・北防波堤ドームの見学は工事現場となることから、ヘルメットを着用いただきます。（ヘルメットは開発局より貸与いたします）また、ハイヒールやサンダル等での入場はできません。自力歩行が可能な方のみとなります。
- ・見学の際は、開発局の指示に従い、安全に注意してください。
- ・屋外での見学となることから雨具は各自でご用意願います。
- ・工事現場の状況、気象条件により中止となる場合があります。
- ・見学中の喫煙・飲食等の行為は禁止です。
- ・バス等の駐車場所の確保については、旅行会社において対応をお願いいたします。
- ・本人の不注意によるケガ、事故等について、開発局では一切その責任を負いません。

【位置図】

